

第1回少人数教育推進検討委員会の概要

1 報告事項

令和6年度の検討委員会の概要と県の取り組み、令和7年度の効果検証を踏まえた成果と課題について、事務局から説明。

2 議題

(1) 25人学級導入の効果等の検証について

- ・25人学級導入の効果検証の目的や内容、調査対象、調査方法等について説明。
- ・令和2年度から実施している調査結果の概要を暫定値として説明。

(2) 中学校における少人数教育の在り方に関する意見交換

- ・意見交換に当たっての主な観点を事務局が示した後、委員による意見交換を実施。

○委員からの主な発言

- ・小学校、中学校の接続が難しく、中1ギャップという言葉もある中で、少人数学級の活用は有効だと思う。
- ・中学校における教科担任制や人的配置の課題について、柔軟な運用が必要である。
- ・探究的な学びを大事にし、学びの本質を高めていくには、先生方が子供たち一人一人と関わっていく時間が非常に大切だ。 など